

いつまでも健康で住み続けられる、住みたくなるまち

広報そえだ

Soeda
Public
Relations



◎そえだ公園桜まつり

夜空を彩り、幻想的な空間に

約1,500本の桜が咲き誇る添田公園で、桜のライトアップに併せて、竹灯籠が設置され、添田公園が幻想的な空間へと変貌しました。竹灯籠は、シニアパワーアップ塾の皆さんが2月から製作を始め、100本を作りました。

(詳細は12ページ)



↑竹灯籠を作るシニアパワーアップ塾の皆さん

APR.2023

4

No.738



令和5年度 添田町 施政方針

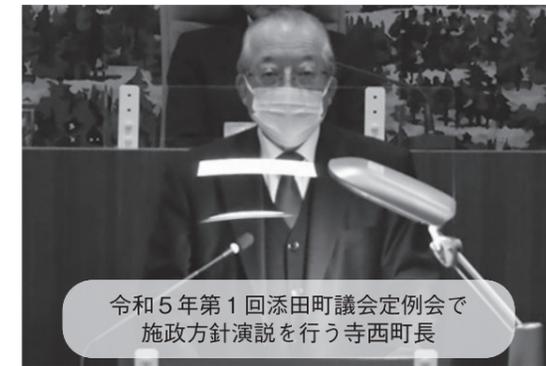
3月に行われた定例議会で、寺西町長が発表した本年度の施政方針を抜粋してお伝えします。

「施策」を「カタチ」に



ロシアによるウクライナへの軍事侵攻などを背景に不安定な世界経済情勢が続いている状況で、国内においてもその影響を受け原油高などにより消費者物価が高騰し生活に大きな影響を与えています。また、国内では依然として新型コロナウイルス感染症の感染拡大と収束が行き来する中で、感染拡大防止策、社会経済への対応策が講じられてきました。

この間、本町では一歩一歩ゆつくりと「施策」という歩みを進めることで「カタチ」にすべく努力し、前進してきたところです。本年度は、これらの施策の具現化に向けた更なる取り組みを行います。



令和5年第1回添田町議会定例会で施政方針演説を行う寺西町長

観光・地域振興施策は、平成29年九州北部豪雨で被災したJR日田彦山線不通区間を、BRTバス「BRTひこぼしライン」が本年夏に運行開始予定です。本年度は、BRT運行整備を最優先に、BRTと鉄道との接続駅となる「添田駅」の周辺整備を計画し、またBRT専用道路の、そして英彦山観光の

地域を解消し、高齢者をはじめとする町民の生活の利便性の向上と障がい者の働く場の確保を目的に、移動販売事業などを始めます。限られた財源の中で効率的かつ効果的に施策を展開し、行政ニーズを的確に捉えた財政運営に努めて参ります。

入り口となる彦山駅には「待合所」、「コミュニティ施設」、「防災拠点施設」の3つの機能を備えた彦山駅舎を新たに整備しております。さらに、自然体験や体感をコンセプトに、道の駅「歓遊舎ひこさん」に隣接した山林に自然共生型アウトドアパーク「フォレストアドベンチャー・添田」が4月にオープンします。本町観光の中心である英彦山との一体的な取り組みを行い、交流・関係人口の増加に向けた地域振興の活性化に取り組みます。

添田町 主要施策

令和5年度の主な事業を紹介します。

BRT運行開始に伴う地域振興関連事業

▶ 4,069万円（総務費）

JR添田駅にどなたでも利用できる多目的トイレと駐車場を整備します。また、BRTによる地域のにぎわいづくりを計画的に進めるために、地域資源の活用策やBRTの利用促進など沿線地域の振興に向けた事業の取りまとめを行います。



添田小中学校建設事業

▶ 210,472万円（教育費）

現在の添田中学校グラウンドに校舎棟、体育館棟を建設し、プール跡地に小学校用グラウンドを、現校舎跡地に中学校用グラウンドを設置します。本年度は、浄化槽新設工事と体育館、プール施設解体工事を夏までに行い、その後校舎新築工事に着手します。



みんなでまちづくり 推進事業

▶ 110万円（総務費）

第6次総合計画に掲げる10年後のありたい姿「いつまでも健康で住み続けられる・住みたくなるまち」の実現にむけ「添田町みんなでまちづくり指針」ののっとり、添田町における「みんなでまちづくり」の仕組みづくりを実践し、定着を図ります。



移動販売事業

▶ 625万円（民生費）

公共交通の利便性が悪く、車などの移動手段を持たない高齢者に食料品などの移動販売を巡回安否確認事業などとともに、津野地区で行います。



朝日ヶ丘団地 建替事業

▶ 45,345万円（土木費）

平成27年度から始まった町営朝日ヶ丘団地建替事業。本年度は木造平屋建9棟18戸（2DK6棟12戸、3DK3棟6戸）を建設します。



若者定住促進 支援事業

▶ 1,170万円（総務費）

若者世代の人口増加や定住化を進めるため、町内に定住するための住宅新築費用および新築建売住宅の取得費用の一部を支援します。



医療的ケア児在宅 レスパイト助成事業

▶ 36万円（民生費）

日常的にたんの吸引などが必要な在宅の医療的ケア児の看護や介護を行う家庭の負担軽減のため、指定訪問看護ステーション費用の一部を助成します。



デジタル活用支援 推進事業

▶ 552万円（総務費）

高齢者スマートフォン教室や児童を対象としたプログラミング教室、電子工作教室、ドローン体験会などを行い、ICTスキルを学べる環境を整備します。



アピアランスケア 推進事業

▶ 15万円（衛生費）

がん治療に伴う外見の変化に対する心理的負担の軽減や、社会参加の推進などを目的に、医療用ウィッグや補装具などの購入費用の一部を助成します。



中島家住宅 整備事業

▶ 5,503万円（教育費）

中島家住宅の土蔵を管理棟に改修し、トイレ棟の新築を行います。また、令和7年度の庭園整備に向け、庭園の測量、基本設計を行います。



添田SUMMERCAMP 事業

▶ 347万円（教育費）

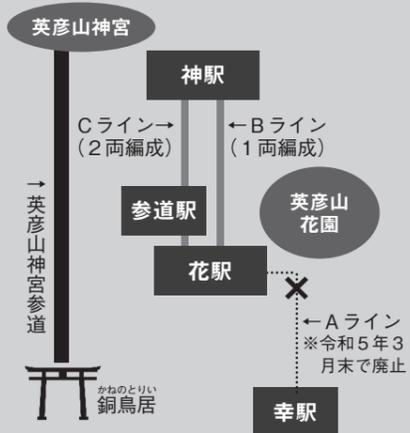
小学校4、5、6年生を対象に県内の社会教育施設でテント生活を行い野外活動などの自然体験を通じ、自主性や協調性、「生きる力」を習得します。



英彦山スロープカー

施設概要

定員	Bライン 最大40人 ※当量は25人程度で運行
	Cライン 最大80人 ※当量は50人程度で運行
所要時間	片道約7分
駅舎	花駅、神駅 参道駅（下車専用、 Cラインのみ停車）



運行時間

花駅 ↓ 神駅	始発: 8時40分 以後、20分間隔で運行 最終便: 16時40分
神駅 ↓ 花駅	始発: 8時50分 以後、20分間隔で運行 最終便: 17時10分

運賃

(単位: 円)	大人 (中学生以上)		小人 (4歳から小学生)	
	個人	片道	350 (180)	250 (130)
	往復	700 (350)	500 (250)	
団体 (15名以上)	往復	600	400	

※神駅⇄花駅間の運賃。神駅→参道駅も同一料金です。

※ () 内の料金は、各種障がい者手帳を提示した人と、介添人の割引料金です。手帳をお持ちの人は係員、または乗務員に提示ください。なお、団体割引と障がい者割引の併用はできません。

平成17年10月に運行を開始した初代スロープカーは17年5か月の間、英彦山へ来られる皆さんを安全に運んできました。車両については定期的にメンテナンスを行ってききましたが、雨漏りが発生していたキャビン本体や油圧シリンダーなどメンテナンスでは交換できない部分の劣化が進んだことから、平成30年度に更新計画を策定。令和元年度にCラインのレール、令和3年度にBラインのレール、そして令和4年度にB・Cラインの車両更新を行いました。車両更新に併せ、花駅から幸駅を結ぶAラインは、利用者が少なく車両、レールの劣化が進んでいた事

から、廃止しました。生まれ変わった英彦山スロープカーは、皆さんを駕籠のように運ぶ乗り物として認識してもらえよう【天空駕籠】としてリブランディング（スロープカーブランドの再構築）しました。車両外観は添田の大地の赤土や、英彦山神宮奉幣殿などに用いられる朱色をイメージし、江戸時代の駕籠をモチーフに、丁寧に、



↑緑溢れる英彦山を朱いスロープカーが駆け抜けます

そして安全に人を運ぶ姿を表現しました。内装は、車内からの眺望を再考して、移動でき背もたれがなく視界をさえぎらない畳椅子を配置し、どの場所にも座っても360度見渡せるようになりまし。また、畳椅子にはヒーターを内蔵しており、英彦山の寒い冬でも快適に乗車できます。窓上部には神社や仏閣などの高貴な場所に掛けられ、神聖な領域と俗界との境界を示すとされている御翠簾を配し、和の雰囲気となっています。



↑車内は車イス対応のバリアフリーとなっています

↓売店のイメージも大きく変わります



また、花駅に隣接する売店もリニューアルしました。黒を基調とし、木材をふんだんに使った、温かみのある空間へと変わり、皆さまの越しをお待ちしています。



↑新しいロゴマーク

ロゴマークや売店も装いを新たに

新車両の更新に併せ、英彦山スロープカーのロゴマークを新たに作り直しました。「添」の字に神の使いとして鹿をモチーフ。車両の側面などに描いています。

考して、移動でき背もたれがなく視界をさえぎらない畳椅子を配置し、どの場所にも座っても360度見渡せるようになりまし。また、畳椅子にはヒーターを内蔵しており、英彦山の寒い冬でも快適に乗車できます。窓上部には神社や仏閣などの高貴な場所に掛けられ、神聖な領域と俗界との境界を示すとされている御翠簾を配し、和の雰囲気となっています。

から、廃止しました。生まれ変わった英彦山スロープカー

これからも皆さんを安全に運ぶため



今後も永く安全に皆さんを運ぶため、朱い車体となって、より洗練され、より快適な車両に生まれ変わりました。

新スロープカー 始動

平成17年の運行開始から17年。英彦山の厳しい自然環境の中、一度も事故を起こすことなく延べ121万2944人を運んだ英彦山スロープカー。



添田町地域子育て支援センターからのお知らせ

子育て支援センターは保育所や幼稚園に通っていない親子が交流を深めたり、楽しく遊んだりできる施設です。場所はくるみ保育園2階にあり、保育士が常駐し、子育ての不安や悩みも相談できます。絵本の読み聞かせや、工作、保健師や助産師からのアドバイスを受けることができるサークルも定期に開催しています。日曜、祝日を除く10時から16時まで開いていますので、気軽に遊びに来てください。

★サークルの紹介★ ※時間や場所は変更になる場合があります。詳しくは問い合わせください。

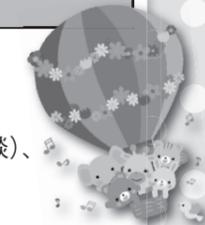
サークル名	開催日時、場所	活動内容
サークル「めだかっこ」	日時：毎週火曜日 10時～12時 場所：子育て支援センター	未就園児と保護者を対象に、親子で自由に遊んだり、製作や運動遊びなどを行っています。
サークル「おんぶに抱っこ」	日時：毎週金曜日 10時～15時 場所：町立児童館	未就園児と保護者が対象のサークルです。親子健康教室やおっぱい相談もありますので、子育ての不安や悩みも気軽に相談できます。
ベビーサークル「あっぷっぷ」	日時：毎月第2・第4水曜日 10時～12時 場所：子育て支援センター	生後2か月～8か月の乳児と保護者を対象にベビーマッサージやふれあい遊び、育児相談などを行っています。
マタニティサークル「ポコ・ア・ポコ」	日時：毎月第2木曜日 10時～12時 場所：オークホール和室	妊婦さん対象のサークルです。安心して出産を迎えられるように、助産師さんと一緒に妊娠中の生活などを楽しく学びます。助産師さんからのマタニティアロママッサージタイムもあります。

★子育て支援センター4月の主な予定★

- ▶サークル「めだかっこ」4日、11日(虹の会絵本読み聞かせ)、18日、25日(こいのぼり製作)
- ▶サークル「おんぶに抱っこ」7日、14日(ペタンアート)、21日(親子健康教室・おっぱい相談)、28日(虹の会読み聞かせ)
- ▶ベビーサークル「あっぷっぷ」12日、26日(虹の会読み聞かせ)
- ▶マタニティサークル「ポコ・ア・ポコ」27日(4月は第2木曜日に変更しています)

詳細は「おんぶに抱っこ通信」で確認ください。「おんぶに抱っこ通信」は添田町役場などで入手でき、添田町子育て総合サイトにも掲載しています。

☎ 添田町地域子育て支援センター (☎85-0888) 添田町大字落合 984 番地くるみ保育園2階



↑町子育て総合サイト

出産奨励金の金額が変わります

☎ 役場健康子育て応援課 (☎31-5001)

令和5年4月から出産奨励金が出生時1人につき100,000円となります。

妊娠、出産した女性を対象に合計10万円のクーポンを支給する「出産・子育て応援給付金」が新たに開始されたことや4月から出産育児一時金が50万円に増額されることなどの事由で減額となり、今まで町が独自で実施してきた出産一時金の財源の一部を保育料等無償化などの子育て事業に活用し、出産時の一時的な支援から子育て期の継続的な支援につなげます。なお、第3

出産奨励金	令和5年3月まで	令和5年4月から
第1子、第2子	100,000円	100,000円
第3子	200,000円	100,000円
第4子以上	500,000円	100,000円

子以上に月額10,000円を支給する育児奨励金は変更ありません。

※金額は出生時一人あたりの奨励金額です。生活保護受給者に支給する50,000円の奨励金は変更ありません。また、経過措置として令和5年3月までに妊娠届を提出した人は、変更前の金額となります。

4月
から

もっと子育てしやすい添田町に!!

副食費を含む保育料完全無償化スタート

令和元年10月から始まった保育所などの保育料無償化。添田町では国の基準では対象とならない0歳から2歳までのお子さんについて、独自の軽減措置を行ってきましたが、4月からは完全無償化となります。

☎ 役場健康子育て応援課 (☎82-1232)



2歳児までの保育料半額負担を完全無償化

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化。国の無償化の基準は、3歳児から5歳児までの全世帯と0歳児から2歳児までの住民税非課税世帯が対象となっていました。そこで、町独自の施策として0歳児から2歳児までのお子さんは、国が定める保育料の半額軽減を実施してきました。

しかし、新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響から、子育て世帯への経済的負担は厳しさを増すばかりです。

増すばかりです。

添田町では、子どもを産み育てやすい環境づくりをさらに充実させるため、4月から年齢や所得に関係なく、副食費を含めた保育料の完全無償化を実施します。

■対象の保育施設は

保育所、認定こども園を利用する全てのお子さんの保育料と副食費が無償化されます。なお、通園送迎費や行事費などの実費徴収は無償化の対象外です。

また、認可外保育施設などで保育を受ける児童の保育料の軽減については従前のおりです。

■保育の必要性の認定

無償化の対象となるには、児童が保育の必要性の認定を受けていなければなりません。

保育施設を利用する時は、▽保護者が就労していること▽妊娠中であるか、または出産後まもないこと▽保護者が疾病または障がい有していること▽保護者が求職活動を継続的にしていることなどの事由から「保育の必要性の認定」を受ける必要があります。詳しくは、問い合わせください。

保育の無償化の具体的なイメージ

施設	年齢	無償化の対象費用
保育所 認定こども園	保育の必要性の認定を受けた 0～5歳 (全世帯)	保育料、副食費は無償
認可外保育施設など	保育の必要性の認定を受けた 0～5歳 (全世帯)	3～5歳児は月額37,000円、 0～2歳児は月額42,000円まで無償
幼稚園	3～5歳 (全世帯)	月額25,700円まで無償

変更なし

変更なし

※町内に居住する児童と保護者が対象となります。転入した場合は、翌月からの適用となります。
※町内に居住する児童であれば、町内外を問わず、どこの保育所・認定こども園でも対象となります。
※通園送迎費や行事費などの実費徴収は保護者負担です。

令和5年度 予算

総額104億7042万円の
まちづくりリスタート

小中学校建設事業などの大型事業が本格的に始まることから、前年度比21億2249万円の増額となった令和5年度当初予算。「みんなでまちづくり」を合言葉に「いつまでも健康で住み続けられる・住みたくなるまち」を目指し、一般会計88億729万円、特別会計16億6313万円、予算総額104億7042万円の令和5年度まちづくりが始まります。 園役場財政課(☎82-0350)

歳入

歳入は、皆さんの税金や使用料・手数料などによる自主財源が全体の15.4%、国や県に頼った依存財源が84.6%と本年度も財源の多くを依存財源が占める財政構造となりました。依存財源のうち町債については、小中学校建設に伴い前年度比17億4614万円の大幅な増額となっています。

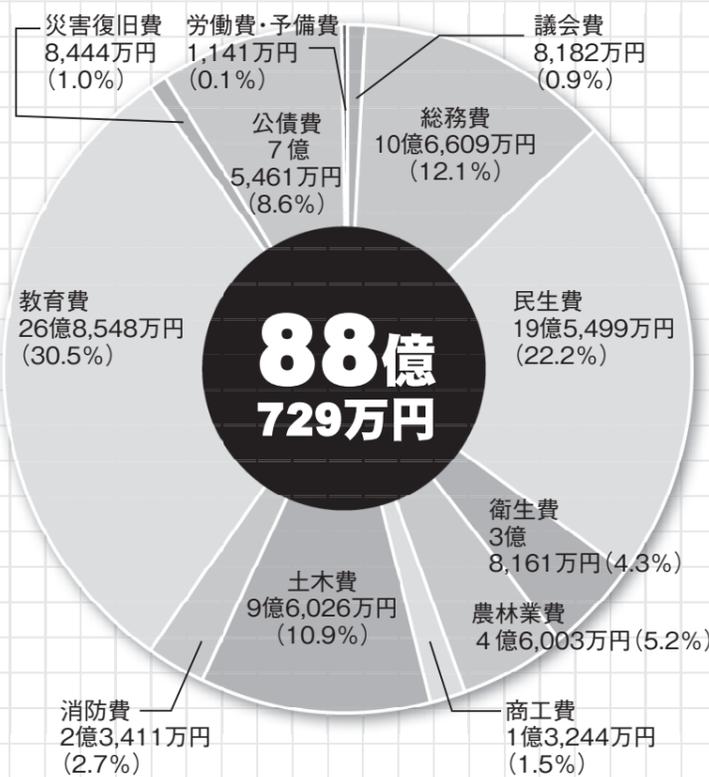
自主財源の核となる町税は、前年度比489万円の減額となっています。これは納税義務者の減少により町民税が減額となったことが主な要因です。本年度も公平公正な受益者負担を基本方針に自主財源の確保に努めます。

歳出

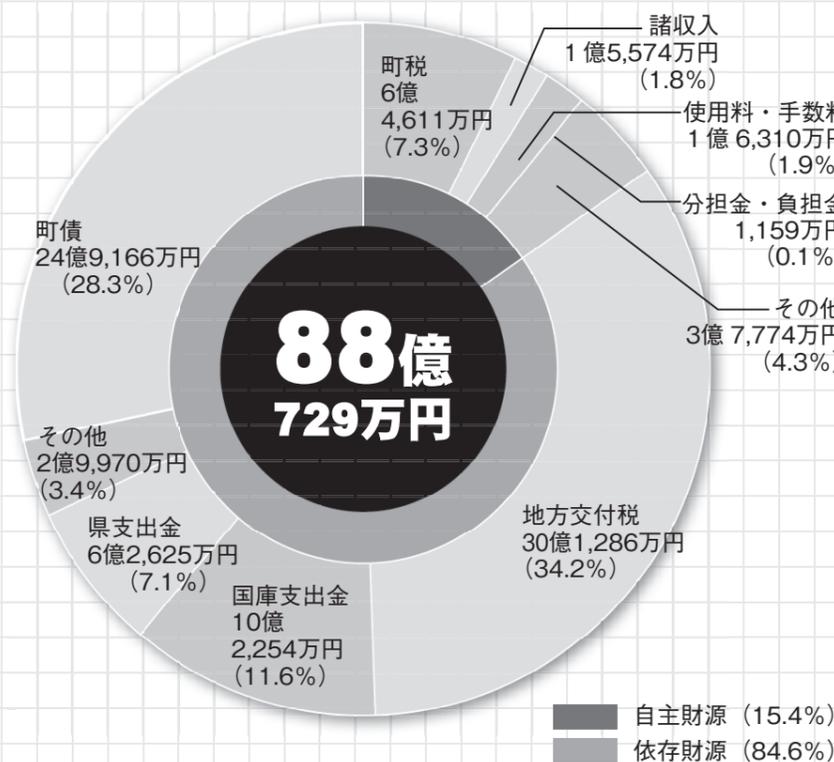
小中学校建設事業が本格的に始まります。本年度は現中学校体育館、プールの解体や浄化槽設置工事を行い、校舎新築工事に着手する予定です。工事施工時には児童、生徒、周辺住民の安全確保のため、交通誘導員を設置します。

夏には日田彦山線BRTが開業します。鉄道との接続駅である添田駅に、新たに駐車場と多目的トイレを設置します。沿線のにぎわいづくりにも取り組めます。また、妊産期から子育て期まで、そして、高齢者の予防事業など、今まで以上にきめ細やかな福祉施策に取り組むため健康子育て応援課と福祉環境課を新設し、安全・安心に楽しく暮らせる、魅力あるまちづくりを行います。

一般会計歳出 (前年度比 + 31.4%)



一般会計歳入 (前年度比 + 31.4%)



自主財源 (15.4%)
依存財源 (84.6%)

特別会計 16億 6,313万円 (前年度に比べ1,752万円の増額 (+1.1%))

特別会計は、一般の歳入歳出予算と区別して行われる、予算の使用用途が限定された会計です。

特別会計名	当初予算額	前年度比	問い合わせ
国民健康保険事業勘定特別会計	12億4,529万円	+ 0.8%	住民課保険年金係(☎82-5966)
後期高齢者医療特別会計	1億9,492万円	+ 4.9%	住民課保険年金係(☎82-5966)
住宅新築資金等貸付事業特別会計	83万円	▲ 29.7%	社会教育課人権同和推進係(☎82-5800)
バス事業特別会計	2,247万円	+ 0.1%	まちづくり課まちづくり推進係(☎82-5965)
水道事業会計	1億9,962万円	▲ 0.6%	水道課管理係(☎82-5961)

用語の説明

【歳入】

- ▼町税：町民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税など、皆さんに納めていただく税金
- ▼地方交付税：市町村の財力に応じて国から交付されるお金
- ▼国庫支出金：市町村が行う特定の事業に対して、国から交付されるお金
- ▼県支出金：市町村が行う事業に対して県から交付されるお金で、通常は使途が特定されます

【歳出】

- ▼議会費：議会運営の経費
- ▼総務費：行政全般の事務などに関する経費
- ▼民生費：障害者や高齢者に対する福祉や子育て支援などの経費
- ▼衛生費：環境保全や健康づくりの支援などの経費
- ▼農林業費：農業や林業の振興のための経費
- ▼商工費：商業や観光の振興のための経費
- ▼土木費：道路や河川の整備、町営住宅建設などの経費
- ▼消防費：消防活動や災害対策などの経費
- ▼教育費：学校教育や生涯学習の充実、文化・スポーツなどの経費
- ▼公債費：過去の町債を返還するための経費

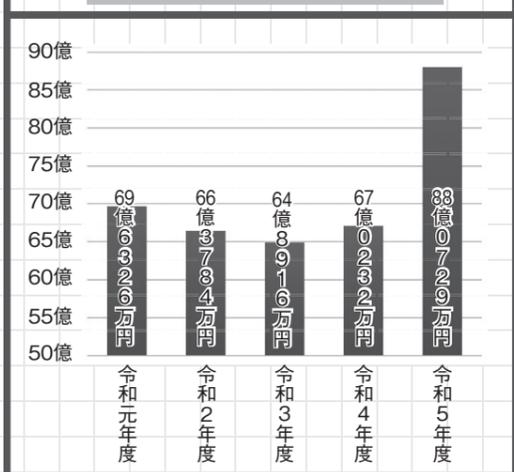
借入金の状況

▶年度末借入金(地方債)残高 一般会計	
令和3年度決算額	約63億2,922万円
令和4年度見込額	約66億3,597万円
令和5年度見込額	約83億9,979万円

令和5年度は添田町立小中学校建設事業、朝日ヶ丘団地建替事業などにおける事業費の財源を確保するため借入れを予定しています。令和5年度末残高については、令和4年度見込額と比較し、増額となる見込みです。



一般会計当初予算 過去5年間の推移



国民年金保険料の納付は割引制度がお得です

国民年金保険料額が16,520円に変わります

令 和5年度の国民年金保険料額は、月額16,520円です。支払い方法によってお得な割引制度（最大1か月あたり670円）がありますのでご利用ください。毎月納付や口座による翌月末振込以外の納付方法で保険料を納めると割引を受けることができます。お得な割引制度については、日本年金機構のホームページを確認、または役場住民課保険年金係に問い合わせください。



●学生納付特例制度

20歳以上の人は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。所得の少ない学生のために、学生専用の年金免除制度があります。

【手続きの際の注意事項】

・本人の学生証（学生である期間がわかるもの）または在学証明書が必要です。

☎ 役場住民課保険年金係 (☎ 82-5966)

クアハウス「ハピネス」のプールを利用中の皆さんへ

添田小学校のプール授業をクアハウスプールで行うため、一般利用時間が制限されます

添 田小学校のプールが現在使用できないため、5月22日(木)から6月30日(金)までの間、水泳学習をクアハウスで行います。児童の水泳学習時間中は、一般利用ができません。また、クアハウス「ハピネス」の定期券をすでに購入されている人は、5月22日(木)から6月30日(金)までの平日の利用ができない日数について有効期間の延長を行いますので、クアハウスまで申し出ください。 ☎ クアハウス (☎ 82-5061)

期 間	クアハウス プール利用時間		
	9時30分～12時	12時～18時	18時～21時
5月22日(木)～ 5月26日(金)	小学校プール学習 9時30分～12時	一般利用 12時～21時	
5月27日(土)	一般利用	9時30分～21時	
5月28日(日)	一般利用	9時30分～18時	
5月29日(月)～ 6月2日(金)	小学校プール学習 9時30分～12時	一般利用 12時～21時	
6月3日(土)	一般利用	9時30分～21時	
6月4日(日)	一般利用	9時30分～18時	
6月5日(月)～ 6月9日(金)	小学校プール学習 9時30分～12時	一般利用 12時～21時	
6月10日(土)	一般利用	9時30分～21時	
6月11日(日)	一般利用	9時30分～18時	
6月12日(月)～ 6月16日(金)	小学校プール学習 9時30分～12時	一般利用 12時～21時	
6月17日(土)	一般利用	9時30分～21時	
6月18日(日)	一般利用	9時30分～18時	
6月19日(月)～ 6月23日(金)	小学校プール学習 9時30分～12時	一般利用 12時～21時	
6月24日(土)	一般利用	9時30分～21時	
6月25日(日)	一般利用	9時30分～18時	
6月26日(月)～ 6月30日(金)	小学校プール学習 9時30分～12時	一般利用 12時～21時	

添田町タクシー利用助成事業

タクシー利用助成は毎年申請が必要です

75 歳以上の人を対象とした「タクシー利用助成券」の交付を受けるためには、毎年申請が必要です。(役場から郵便などで申請の案内はしていません)

●対象 添田町に住居がある75歳以上の人(同居の家族がいても申請できます)

※次の場合は利用できません。

- ①運転免許証を持っている
- ②町税、使用料などに滞納がある

●助成金額 1回の乗車につき300円

●必要なもの 印鑑(代理人の場合は本人と代理人の印鑑)、本人確認ができるもの(健康保険証など)、登録証(すでに登録している人のみ)

※詳しくは問い合わせください。



☎ 役場まちづくり課まちづくり推進係 (☎ 82-5965)

手帳型印鑑登録証は令和7年3月31日まで

印鑑登録証、カード型への変更はお済みですか？

昨 年4月から印鑑登録証が手帳型からよりコンパクトで丈夫なカード型のものに変わりました。手帳型印鑑登録証は令和7年3月31日まで使えますが、手帳型印鑑登録証を役場庁舎1階③番、住民課戸籍住民係窓口を持参していただくと、無償でカード型に差し替えます。

●差替時に必要なもの

▷手帳型印鑑登録証

▷本人確認書類(代理の場合は代理人の本人確認書類)

※カード型印鑑登録証へ取り急ぎ差し替えの必要はありませんが、役場にご用の際は、印鑑登録証の差し替えにご協力をお願いします。

☎ 役場住民課戸籍住民係 (☎ 82-1233)



全国瞬時警報システム放送訓練

Jアラートの放送訓練をします

大 災害や緊急事態発生時に備え、全国瞬時警報システム(Jアラート)を使用した自動放送訓練が全国一斉に実施されます。町でも、町内に設置している防災無線のスピーカーから下記の内容が



放送されますので、ご理解とご協力をお願いします。次の日程で行うのは放送訓練です。特に皆さんが行動する必要はありません。

●全国瞬時警報システム(Jアラート)放送訓練

- ▶とき 6月7日(水) 11時頃
- 8月23日(水) 11時頃
- 11月15日(水) 11時頃
- 2月9日(金) 11時頃

- ▶放送内容 ① 開始チャイム
- ② 「これはテストです」
- ③ 「こちらは添田町です」
- ④ 終了チャイム

【防災ラジオの受け取りはお済みですか】

災害時の避難に関する情報や、町からの大事なお知らせを放送する防災ラジオ。町では各家庭や、事業所に1台、防災ラジオを配布(無償貸与)しています。ここ数年は、梅雨の大雨時や、大型台風の接近時にオークホールなどの避難所を開設しています。もし停電して、テレビや携帯電話で災害情報が入手できない場合も、停電時には乾電池で動く防災ラジオなら、町が発信する避難情報を漏れなく入手できます。

防災ラジオを受け取っていない家庭は役場庁舎2階の防災管財課で随時配布していますので、ぜひ活用ください。

防災ラジオを受け取った後に、箱に入ったままになっている家庭は設置後の動作確認を必ず行ってください。

また、停電時にも作動するように、乾電池(単3電池3本)の準備をお願いします。

☎ 役場防災管財課防災安全係

(☎ 82-4002)





数々の手芸品と生け花で飾られた社中展 千々和智子社中展

国指定重要文化財中島家住宅で2月25日から3月12日までの間、千々和智子社中展が開かれました。千々和さん(町三)が15年程前からコツコツと作り上げた草木染や、自身の訪問着をリメイクしたひな飾り人形、刺繍まりなどたくさんの作品と、生け花で彩られた中島家。期間中は多くの見物客で賑わっていました。



↑会場となった中島家には所狭しと作品が並びました

地域にもっと「助け、助けられ」のつながりを 添田町社会福祉協議会ミニボランティア交流会

2月28日、町三地区、伊原地区、福智町の東ヶ丘地区と、生力ニュータウンのボランティア団体交流会がふれあいの館そえだJOYで開かれました。伊原お手伝いの会蔵本哲也会長は、高齢者が地域に気軽に相談できる環境づくりについて発表。参加団体は高齢者などの見守り事業について活発な意見交換を行っていました。



↑町三ふれあい農園の活動について話す木森農園長(右)

大規模な山林火災に備えての放水訓練 添田町消防団春の火災防御訓練

春の火災予防期間中の3月5日、添田公園の不動池周辺で添田町消防団(梶原茂敏団長)の火災防御訓練が行われました。不動池周辺で発生した山林火災を想定した今回の訓練では、不動池を水利としたホースからの放水とともに、分団ごとにジェットシューター隊を編成し、現地で給水を受け放水も行われました。



↑訓練の最後に不動池に向け一斉放水を行う消防団員

最後は大きなホールで緊張の発表会 オークホール公民館講座

オークホールで開かれている公民館講座の一つ、ピアノ初心者講座で3月25日、本年度最後の講座が開かれました。ピアノ初心者が受講するこの講座は、基本的な楽譜の読み方から開始。この日は、受講者が大ホールで1年間の練習の成果を披露し、最初は指が動かなかった受講者全員がピアノを弾けるようになりました。



↑「貴重な経験をありがとうございました」と受講者

息の合ったプレーで、渾身のスマッシュ 第32回町民バドミントン大会

3月12日、町体育館で町民バドミントン大会が行われました。参加した24ペア48人の参加者は初心者や上級者などのコースに分かれ、熱戦を繰り広げました。各コースの優勝は、Aコース高口輝愛・武貞碧ペア、Bコース篠原愁作・小松琴美ペア、Cコース篠原愛・篠原かおりペア、Dコース坂本七雲・篠原稜翔ペアでした。



↑息の合ったプレーで会場を沸かせる参加者たち

ニュースポーツ大会で大盛り上がり!! 児童館わくわく☆イベントデー

3月25日、児童館でニュースポーツ大会が開かれ26人の児童が参加しました。ニュースポーツは走ったり跳んだりせず、年齢に関係なく楽しめるスポーツで、この日はカラーリング、オーバルボール、パッコーが行われました。参加した児童は、「とっても楽しかった」と大はしゃぎ。1年生から6年生まで一緒に楽しみました。



↑絶妙な力加減で的の中心へ投げる「カラーリング」

桜満開の添田公園で楽しいステージイベントやスタンプラリー、美味しい丼も そえだ公園桜まつり

↓小雨の降る中でも多くの人でにぎわった、桜満開の添田公園

↓6店舗9つの丼がエントリーされたD-1グランプリ。どの丼も美味しそうでした



↑音楽堂で披露された児童によるダンスやフラダンス ↑雨天のため屋内で行われた、中島家での野点の様子 ↑警察官や消防士の制服着用体験も大人気でした

3月26日、約1,500本の桜が満開となった添田公園で「そえだ公園桜まつり」が開かれました。11時から始まった公園内野外音楽堂でのステージイベントに町内外から10団体が参加し、小雨の降る中でも多くの人で賑わいました。中島家住宅会場で開かれた「野点」は雨天のため午前中屋内で実施しましたが、多くの人がお茶を楽しんでいました。また、町体育館駐車場では、添

田町商工会青年部が主催したご当地グルメ・特産品フェアやモルック体験などが行われ、なかでも旨い丼を食べ比べ、そえだNo.1丼を決めるD(丼)ー1グランプリは町内外から6店舗が参加し大盛況。酒か菜処千の海鮮茶漬丼が見事1位に輝きました。まつりの最後には、夜桜を美しく彩るレーザーショーが行われ、添田公園が幻想的な世界へと変わりました。



↑レーザーショーの様子は「SOEDA-NAVI」公式Instagramでご覧になれます

↓展覧会会場では「あの頃」のイケてた写真に大盛り上がりでした



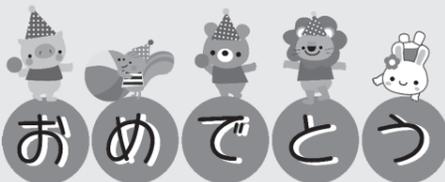
↑ミスター津野に選ばれた「あきちゃん」さん ↑ミス津野に選ばれた「のりりん」さん

“あの頃、ワシはイケちゃった”写真展 あの頃のミスター津野・ミス津野コンテスト

3月10日から12日の間、津野公民館で「あの頃のミスター津野・ミス津野コンテスト」展覧会が開催され、多くの人で賑わいました。津野に住んだことのある人の青春時代の写真を12月から1月にかけて募集したところ71人の応募があり、審査の結果、1960年代に撮られた「あきちゃん」さんがミスター津野に、26歳当時の写真を投稿した「のりりん」さんがミス津野に決まりました。写真展を企画した地域おこし協力隊の高瀬隊員は、「多くの応募があり、写真展では予想した以上に多くの人に来場頂きました。これからも地域を元気にできるイベントを開いていきたいです」と話していました。応募写真はInstagramで見ることができます。ぜひ、ご覧ください。



↑Instagram



だいき
古河 大輝 ちゃん
4月14日生 ⑤・旧三崎

だいちゃん誕生日おめでとう♡今月でもう5歳になるね！カッコイイひつじ組さんになってね(^^) あっくんと仲良くしてね~！



そうすけ
川越 奏輔 ちゃん
4月16日生 ④・新城

食いしん坊な奏ちゃん☆お兄ちゃんのご飯を横取りしないでね~!!



けんた
上田 絢斗 ちゃん
4月26日生 ④・伊原

癒しのけんちゃん♡4月から保育園楽しみだね♪お誕生日おめでとう◎



ひあさ
富松 飛旭 ちゃん
4月30日生 ①・伊原

ひあさ1歳のお誕生日おめでとう!! シナぷしゅが大好きなひあさ♡ 沢山ご飯を食べて大きくなってね◎



りょうが
大石 竜雅 ちゃん
4月30日生 ②・岩瀬

竜雅くんお誕生日おめでとう♡これからますます育て、毎日を楽しみ過ごせますように♡



あいき
古河 逢輝 ちゃん
4月30日生 ⑤・旧三崎

あっくん誕生日おめでとう♡今月で3歳!!よく喋るし、よく食べて、お兄ちゃんよりも大きくなっくん!これからも、ほどほどに大きくなってね(^^)

5月生まれは、4月13日(日)までに投稿ください!

- ①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前の読み方
- ④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50文字以内)
- ⑧保護者の連絡先を下記アドレスまで送信してください。

送信先

koho@town.soeda.fukuoka.jp

問 役場総務課広報・秘書係 (☎82-4000)



コロナに負けず楽しんだ学校生活

町内小中学校卒業式

↓2年ぶりに卒業生全員が卒業証書を授与されました



↑式の最後には在校生、保護者に向け卒業生が別れの歌を合唱

3月9日、添田中学校で卒業式が行われました。新型コロナウイルス感染症の影響で入学式を行った翌日から臨時休校となったり、体育祭をはじめ多くの学校行事や部活動の縮小を強いられた今年の卒業生。しかし、昨年まで代表者授与だった卒業証書を卒業生一人ひとりが受け取ることができました。式の最後には卒業生代表として鬼津明子さんが「コロナの影響で関西の予定だった修学旅行が南九州に変更となりましたが、どこへ行くかより、みんなで行けたことが良かったです」と、同級生を想う答辞を述べました。また、3月17日に卒業式が行われた中元寺小学校では、卒業証書授与の後、「別れの言葉」で6年生が在校生や保護者に思い出や感謝、自身の将来の夢などを述べ、涙に溢れた卒業式となりました。



←中元寺小学校卒業式の様子

町に伝わるお蝶の悲運

野田の加茂神社周辺の彦山川に形成されていた淵(川の流れが緩やかで深い場所)は、「お蝶ヶ淵」と呼ばれる伝承があり、「お蝶」という女性が係わっています。今回はお蝶ヶ淵に関する2つの説を紹介いたします。

添

田町史によると平安時代終わり頃、源平合戦で下関の壇ノ浦で平氏が源氏に敗れた後の話とされています。野田の里に、上品な二人の女性が訪れました。一人は「お蝶」というお姫様で、もう一人は乳母(お世話係)です。村人は二人が平家の落人(戦いに敗れて逃げてきた人)と知り、気の毒に思い二人のために小さな家を準備しました。やがて二人の家からは機織りの音が聞こえ、ささやかながら幸せな暮らしを送っていました。しかし、この暮らしも長くは続かず、野田の里にも源氏による平家の落人探しが始まるといわれますが、乳母はお蝶へ「私がここ

も

う一つの説は、『岩石城』によると、室町時代の応永年間(1394~1428年)に大友氏が岩石城を攻

にとどまり、追手とやりとりをして時間をかせぐので、その間に逃げてください」と伝え、お蝶を逃した後、追手に捕まることをいやがり、自ら命を絶ちました。一人になったお蝶は途方に暮れ、気が付いた時には淵のそばに立っており、そのまま淵に身を沈めたのです。その後、夜になるとこの淵から機織りの音が聞こえるようになり、人々はお蝶と乳母をあわれに思い、この淵を「お蝶ヶ淵」と呼び、二人の霊を弔うようになったという説です。

今

紹介した「お蝶ヶ淵」の真相は定かではありませんが、現在「お蝶ヶ淵之跡」と刻まれた石碑が加茂神社付近に建てられています。物言わぬ石碑ですが、その存在は後世へ伝承を語り継いでいく大切な役割を担っているものではないでしょうか。

【参考文献】『添田町史一下巻一』添田町(平成4年)『岩石城』添田町(平成4年)



↑昭和43年に建てられた「お蝶ヶ淵之跡」石碑

文芸歳時記



【短歌 投稿】

仄ぐらき夕べの窓に聞こゆるは

まごうことなき木々にふる雨

またひとつ寄り湯が消えし分岐点

春の嵐か転職もあり

思い出を大事にするよまたいつか

夢の続きはみんなで繋ぐ

濫植の杉松水害花粉症

猪鹿鳥糧もなし

散り急ぎ水面にぎわす花筏

亡き人々を乗せて彼岸へ

西村 宗雪

伊勢村 稔

寺本 紀子

島津余史衣

伊井寸美子

山本 仁恵

留守番の夫のおでんを作りおく

朝寒や撫ぐる猫の毛黒光り

春風よ一夜の旅はさみしけり

柳瀬 満子

立花 克明

天野ユキ海

必要は争いよりも助け合い

原田 祥二郎

幸せは元気であること笑うこと

原田 順子

【お詫びと訂正】

3月号の西村宗雪さんの短歌に間違いがありました。正しくは、

「佐保姫の見え隠れする山川に風花舞ひて寒戻りくる」でした。お詫びして訂正します。

※春扇短歌会 筑紫支社は都合によりお休みさせていただきます。

◎5月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します

4月13日(日)までに役場総務課に投稿してください。

※投稿1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

問 役場総務課広報・秘書係 (☎82-4000)



試験・募集

自衛官採用試験

【第1回一般曹候補生】
試験日 5月20日(土)～27日(土)
のうちの指定する1日
▼受付締切 5月9日(火)
▼受験資格 日本国籍を有する18歳から32歳までの人
※試験会場など詳しくは問い合わせください。

【募集説明会】

▼とき 4月16日(日)10時～15時
▼ところ たがわ情報センター(田川市)／予約不要・入退場自由
▼自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所
☎0948-22-4847

手話講習会(入門編)受講者募集

手話の基礎から学べる講習会です。中学生以上ならどなたでも受講できます。気軽に始めてみませんか。
▼とき 5月9日(火)から10月3日(火)までの毎週火曜日19時～20時30分(全20回)



●地域とつながり、助け合うまちへ 行政区(隣組)に加入しましょう

町では、行政と行政区が連携し、皆さんの思いが活かされるまちづくりを目指しています。あなたも行政区に加入して、地域を良くしていきませんか。行政区・組には、お住まいの地域の行政区長・組長に連絡することで加入できます。詳しくは問い合わせください。
☎ 役場総務課総務係 (☎82-1231)

すの新規支給、再支給および修理の要否判定、処方など
▼持参するもの 印鑑、身体障害者手帳、前回支給・修理を行った義肢・装具・車いす
▼予約締切 4月20日(火)
※事前に予約が必要です。
☎ 役場福祉環境課福祉・障がい者支援係 (☎82-1232)



困ったことはありませんか
福岡県運営適正化委員会では、在宅や福祉施設などで提供される福祉サービスに関する苦情の解決を図っています。福祉サービス利用時の苦情について、事業所との話し合いで解決しない場合は相談ください。
▼とき 毎週月曜～金曜、9時～17時(祝日および年末年始を除く)
▼対象者 福祉サービスを利用している人やその家族、契約内容を把握している人など
※相談は無料です。内容に応じて他の機関を案内することがあります。その他、詳しくは問い合わせください。
☎ 福岡県運営適正化委員会事務局 (☎092-915-3511)

※初日と最終日のみ19時～21時。
▼ところ オークホール
▼定員 10人(先着順)
▼対象者 町内在住または通勤通学している中学生以上の人
▼受講料 無料
▼申込期限 4月18日(火)
☎ 役場福祉環境課福祉・障がい者支援係 (☎82-1232)

遠賀川環境保全活動団体 支援助成事業
遠賀川流域で、河川の水質の改善などを目的とした環境保全活動を行う住民団体などに対して、その活動費を助成します。
▼対象団体 支流を含む遠賀川流域で活動を行っている、または今後行おうとする会員数5人以上の団体
▼対象活動 除草・清掃活動、水質・生物調査、普及啓発活動など
※他からの助成を受けている活動は除きます。
▼助成対象活動期間 令和5年6月～令和6年1月
▼助成内容 上限10万円/1団体
▼申込期限 4月21日(金)
☎ 北九州市上下水道局水質試験所 (☎093-641-5948)

公共職業訓練生(6月生)を募集します
離職などで再就職を希望する人を対象に、専門知識や技能を学ぶ6か月間の職業訓練です。
▼訓練期間 6月1日(火)～11月28日(火)
▼訓練科名 ものづくり溶接科
▼定員15人
▼対象者 公共職業安定所(ハローワーク)に求職を申し込みしている人
▼受講料 無料(教科書・作業着などは自己負担)
▼募集期限 5月12日(金)
▼入所選考 5月17日(火)筆記および面接
▼選考会場 ポリテクセンター飯塚(飯塚市)
▼申込先 住所を管轄する公共職業安定所(ハローワーク)に求職を申し込みしている人

相談
身体障がい者巡回補装具判定 ※巡回相談から名称が変わりました
▼とき 5月23日(火)9時30分～
▼ところ OTOレインボーホール(大任町)
▼判定内容 義肢・装具・車いす

教育のひろば

添田町立小中学校 開校準備協議会を開催

添田町立小中学校の開校に向けて必要な準備・協議などを行うため、令和3年10月に設置した添田町立小中学校開校準備協議会。令和4年度最後となる7回目の会議を、3月15日にオークホールで開催しました。今回の会議で報告・協議した内容をお知らせします。

●添田町立小中学校の実施設設計が完成し、今年度から建設工事がスタートします

現添田中学校の敷地内に統合した小学校と中学校の一体型新校舎を建設するため、基本設計をもとに令和4年度に詳細設計書となる実施設計が行われ、このほど完成しました。この実施設計書により、令和7年4月開校に向けた建設工事が令和5年度からスタートします。工事のスケジュールなどは、今後お知らせしていく予定です。



●添田中学校の新制服を令和6年4月から導入します

添田中学校の制服が新しくなります。開校準備協議会では、ブレザータイプのスラックスとスカートが選択可能になる新制服の導入を開校時の令和7年4月から導入することとしていましたが、機能性の向上や性の多様性に配慮するため、1年早めて令和6年4月から導入することとしました。これに伴い、令和5年中に製造業者の選考を行い、中学校などの意見も取り入れながら制服の変更を行っていきます。

☎ 教育委員会学校教育課 (☎82-5963)

自然とふれあい、健康づくりをしませんか

第53回田川郡民登山会

- ◆とき 5月14日(日) 8時45分集合
◆集合場所 犬ガ岳登山口駐車場
◆目的地 犬ガ岳(1,131m)
◆参加費 無料
◆募集期限 4月28日(金)
◆注意事項



- ・登り約3時間、下り約2時間50分の行程を予定しています。体力を考慮したうえで参加してください。
・小学生以下は保護者同伴で参加してください。
・弁当、水筒、雨具などの必要品は各自で用意してください。

※申し込み方法など、詳しくは問い合わせください。

☎ 教育委員会社会教育課社会教育係 (☎82-2559)

ご存知ですか、国民年金のこと
産前産後の期間は保険料が免除されます
●免除期間
出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間の国民年金保険料が免除されます。多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3か月前から6か月間の国民年金保険料が免除されます。
※出産とは、妊娠85日(4か月)以上の出産で、死産・流産・早産を含みます。
●産前産後期間の取り扱い
産前産後期間として認められた期間は、保険料を納付したものととして老齢基礎年金の受給額に反映されます。
●対象者
国民年金第1号被保険者で、出産日が平成31年2月1日以降の人
●届出期間
出産予定日の6か月前から
●必要書類
▶出産前に届出する場合=母子健康手帳
▶出産後に届出する場合=原則不要
※被保険者と子が別世帯の場合は、出生証明書など出産日と親子関係を証明できる書類が必要です。
日本年金機構
検索
日本年金機構ホームページでは、届出用紙がダウンロードできます。記入方法も掲載されていますので、活用ください。
☎ 役場住民課保険年金係 (☎82-5966)



人の動き

2月末日現在()は前月比

- 人口 8,779人 (-29人)
- 出生 1人
- 男性 4,153人 (-9人)
- 死亡 14人
- 女性 4,626人 (-20人)
- 転入 23人
- 世帯数 4,514世帯 (-10世帯)
- 転出 39人

相談

- 心配ごと相談 (そえだジョイ/10時~15時)
4月18日(木)、5月2日(木)
- 補聴器相談 (役場ロビー)
4月12日(木) (13時~)、4月14日(土) (15時~)
- 無料法律相談会
(福岡法務局田川支局/13時~16時)
4月11日(木)、5月9日(木)
- ※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
- 法テラス福岡 (☎050-3383-5502)
- こころの健康相談 (田川保健福祉事務所/予約制)
4月11日(木) (10時~)、4月27日(木) (14時~)
- 田川保健福祉事務所健康増進課 (☎42-9307)
- 女性の健康相談・不妊相談 (福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所/予約制)
5月10日(木) (13時30分~16時30分)
- 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係 (☎0948-29-0277)

警察署からのお知らせ

- 子どもの非行を防ぎましょう!
春休みから新学期にかけての時期は、生活環境の変化に伴い、深夜の外出や飲酒・喫煙などの非行に走ったり、さまざまな犯罪に巻き込まれたりする可能性が高まります。また、SNSを利用した犯罪も多く発生しています。家庭でのルールを作り、子どもの行動に注意しましょう。
- ヘルメットで大切な命を守りましょう!
4月1日から道路交通法の改正により、すべての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となりました。交通事故の被害を軽減するためには頭部を守ることが重要です。ヘルメットを着用し、大切な命を守りましょう。

2月の事故発生状況 ()内は昨年同月比		
種類	発生件数	今年の累計
物件事故	8(+1)	31
人身事故	2(+1)	2
死亡者	0(±0)	0
負傷者	4(+3)	4

田川警察署 (☎42-0110)

税務署からのお知らせ

- 《お酒は二十歳になってから》4月は20歳未満飲酒防止強調月間です
令和4年4月から民法の成年年齢は18歳に引き下げられましたが、お酒に関する年齢制限は20歳のまま維持されています。
- 田川税務署 (☎44-0430)

一般戦災死没者の遺族で福岡県在住の人(三親等以内の親族優先)

- ▼参加費 無料(会場までの交通費は自己負担)
- ▼申込期限 5月31日(木)
- ※参列遺族全員の献花を予定しています。

【全国戦没者追悼式】

- ▼とき 8月14日(日)~15日(月)
- ▼ところ 日本武道館(東京都)
- ▼参加資格 ①先の大戦における戦没者、一般戦災死没者および原爆死没者の遺族で福岡県在住の人(三親等以内の親族優先) ②過去に参加したことがない人 ③2日間の行程に耐えられる体力があり団体行動がとれる人

令和5年度の協会けんぽ福岡支部の保険料率(健康保険料率、介護保険料率)が改定され、3月分(4月納付分)から変更になります。

- ▼健康保険料率 10.36%
- ▼介護保険料率 1.82%

協会けんぽ福岡支部 健康保険料率等が決定

令和5年度の協会けんぽ福岡支部の保険料率(健康保険料率、介護保険料率)が改定され、3月分(4月納付分)から変更になります。

▼健康保険料率 10.36%

▼介護保険料率 1.82%

協会けんぽ福岡支部 (☎092-283-7621)

イベント

上中元寺ヤマメ釣り大会
ヤマメつかみどり大会

【ヤマメ釣り大会】

- ▼とき 4月23日(日)6時30分~11時(受付6時) /雨天決行 ※事前予約不要。6時30分以降も随時受付。(表彰式11時)
- ▼ところ 上中元寺公民館前、田中組集会所前
- ▼参加費 一般2千円、小学生以下1千円(おにぎり・汁付き)
- ※ルアーの使用禁止。
- ※釣り具の貸し出しは行いませんが、釣り具屋が来場し、釣り

あの日を忘れない 3.11避難誘導訓練



平成23年に発生し多大な被害をもたらした「東日本大震災」の教訓を忘れることなく、もし被害が発生した場合に備えて3月11日、田川消防署などで組織する田川地区防災会議主催の避難誘導訓練が川崎町で行われました。当日は震度5の地震が発生した想定で訓練が行われ、田川地区の防災担当職員による救護所の設置や真崎保育園の園児らの避難誘導などを行いました。

道具やエサの販売をします。

【ヤマメつかみどり大会】

- ▼とき 4月23日(日)10時00分~
- ▼ところ 上中元寺公民館前
- ▼対象者 小学生以下
- ▼参加費 小学生以上500円(釣り大会参加者と幼児は無料)
- 田中元寺青年クラブ猪熊さん (☎090-1510-4214)

ありがとうございました (敬称略)

○添田町社会福祉協議会へ

- ▼香典返し ▼(敬)森元百(子)上津野) ▼(敬)野北百合子(上落合一) ▼(敬)中村力(下中元寺)
- ▼(敬)生田和夫(庄東) ▼小池敏英(峰地) ▼(敬)勝林キヨ(岩瀬) (令和5年3月14日現在)

ひこさんホテル和 4月から休館します

ひこさんホテル和は、オープンより19年が経過しており、設備の老朽化から機械が故障し、改修が必要となつていきます。機器材料の入荷が困難な情勢の中、工事の目途が立たない状況のため4月1日より当面の間、休館させていただきますこととなりました。改修工



ごみ出しに困ったときは

どのごみ袋で出せば良いのかわからないときはありませんか。そんなときに役立つ「ごみ分類辞典」を作成し、町ホームページに掲載しています。一般家庭ごみの分別方法をあいうえお順にまとめています。正しく分類することで、ごみは資源に変わります。夜間や土日など役場に問



あすなる猫 不妊・去勢手術支援事業

福岡県獣医師会では、殺処分される不幸な猫を減らし、飼い主のいない猫と共生を目指す地域活動を支援するため、特定の飼い主がいない猫に不妊・去勢手術の支援を行っています。田川市郡を含む県北地区から抽選

▼申込み期間 4月15日(土)~5月15日(日)

▼手術実施期間 6月1日(木)~7月31日(月)

▼手術費用(耳カット費用含む) メス1匹1万円(税込)、オス1匹1万5千円(税込)

▼応募期間 4月15日(土)~5月15日(日)

▼申込み方法 抽選申込フォーム (https://fukuoka-neko.com/) から申し込みください

▼申込対象 当該地区に住所を有し、動物病院へ猫の搬送が可能な人

▼申込方法 抽選申込フォーム (https://fukuoka-neko.com/) から申し込みください

▼申込み方法 抽選申込フォーム (https://fukuoka-neko.com/) から申し込みください

戦没者追悼式

厚生労働省および福岡県では、先の大戦における戦没者に追悼の誠を捧げるとともに、平和を祈念するため、戦没者追悼式を開催します。

【福岡県戦没者追悼式】

- ▼とき 8月15日(日)
- ▼ところ 福岡武道館(福岡市)
- ▼参加資格 先の大戦における福岡県出身の戦没者および一

ありがとうございます

○添田町社会福祉協議会へ

- ▼香典返し ▼(敬)森元百(子)上津野) ▼(敬)野北百合子(上落合一) ▼(敬)中村力(下中元寺)
- ▼(敬)生田和夫(庄東) ▼小池敏英(峰地) ▼(敬)勝林キヨ(岩瀬) (令和5年3月14日現在)

中島家住宅に関するお知らせ

4月から開館時間が変わります

4月から指定管理者による国指定重要文化財中島家住宅の運営が開始されるに伴い、開館日時を変更します。ご来場の際は、ご注意ください。

- ▶開館曜日 水曜日~日曜日
- ▶開館時間 10時~16時
- ※月・火曜日が祝日の場合は開館し、翌水曜日を休館とします。

4月開催のイベント

- 手作り作品展
今回は、中嶋幸恵さんによる手作りの作品が中島家住宅に展示されます。ぜひ、お越しください。
- ▶とき 4月16日(日)までの水曜日~日曜日 10時~16時
- 第3回中島家囲碁大会
▶とき 4月30日(日)12時30分集合
▶参加費 1,000円
▶参加締切 4月23日(日)
- ※賞品を多数準備しています。気軽に参加してください。
- 田川市活性化推進協議会廣田さん (☎090-1875-3111)

第27回 添田町 フォト コンテスト

全国に自慢したい「魅力あふれる添田町」や「新たな添田町の一面」をテーマにした第27回添田町フォトコンテスト。審査の結果、入賞作品が決定しましたのでお知らせします。(順不同・敬称略)

カメラ部門

特選



晩秋の朝 (英彦山) 井上 修/北九州市

秀作



佐藤 誠一/北九州市

秀作



大路 里美/飯塚市

秀作



白川 勉/みやこ町

秀作



木村 正憲/築上町

インスタ部門

特選



天狗も目がまわる (道の駅歓遊舎ひこさん) 安永 香織/福智町

秀作



kaopy0107/北九州市

秀作



makonagawa/行橋市

秀作



今井 優子/北九州市

秀作



安部 隆/直方市

入賞作品はスロープカー花駅に展示しています。町ホームページにも掲載していますのでぜひご覧ください。

- 入選【カメラ部門】▶末廣周三(福岡市)▶福原良一(太宰府市)▶生田守(北九州市)▶熊崎彦彦(川崎町)▶前谷慎治(福智町)【インスタ部門】▶矢幡佑哉(田川市)▶長尾文弥(宮若市)▶宮崎俊吾(添田町)▶市原由紀(飯塚市)▶加藤慎吾(北九州市)

町長室

今月は住民課です。役場庁舎に入って正面の3番から5番窓口までが住民課です。業務は主に出生・死亡・婚姻などの届出受理や国民健康保険、国民年金、町税の納付や各種証明書の交付など住民生活にとって身近な行政手続きを担当しています。今回は、住民課業務で住民の皆さんの手続きが変わる・変わった「あんなこと・こんなこと」をお知らせします。▼最初は戸籍住民係です。主な業務は、戸籍や住民基本台帳に関する事務です。令和6年度からの予定ですが、戸籍法改正により新たな戸籍管理システムが導入されることから、婚姻届などの戸籍の届出や年金受給手続などの行政手続をする場合に必要とされた戸籍謄本などの添付が不要になります。また、自分や父母の戸籍が必要な場合、これまでは本籍地の市町村に請求していたものが本籍地以外の市町村でも取得することができるようになります。その他、戸籍に記載されている氏名に読み仮名が付けられます。今後、皆さんの元に確認の通知を送付しますのでよろしくお願ひします。▼次は保険年金係です。主な業務は、国民健康保険や後期高齢者医療保険、公的年金に関する事務です。

マイナンバーカードの健康保険証利用が始まっています。医療機関や薬局での保険証の資格確認の方法が変わり、その場で最新の資格情報を確認でき、限度額適用認定証などの提示が原則不要となるだけでなく、薬の処方履歴や特定健診などのデータに基づくより良い診療・薬の処方を受けられます。5月末までのマイナポイント付与対象でもありますので、未登録の方は早目の登録をお勧めします。▼次に税務・滞納対策係です。主な業務は、町税の課税、収納に関する事務です。新たに地方税共通納税システムの機能拡大により納付手段が拡大されます。その一つとして今年度課税される固定資産税および軽自動車税の納付方法が多様化されます。具体的には、この二つの税の納付書に二次元コードが付けられることになり、スマートフォンで自宅に居ながら納税が可能となります。また、全国のほとんどの金融機関で納付が可能となります。今後は町県民税や国民健康保険税などの他の税でも対応できるよう準備を進めています。なお、これとは別にコンビニでの納付についても準備を進めます。▼このような手続きの違いを知ることで役場での「ひと手間」がなくなります。ぜひご活用ください。

